

防衛講演会



講師 折木 良一 氏

日時 平成27年10月24日（土）

場所 京都市
（メルパルク京都）

演題 「激動する安全保障情勢と自衛隊の役割」（要旨）

① 世界の安全保障環境について

- 世界の安全保障環境は、構造的に変化していることに着目する必要がある。
- 南シナ海や東シナ海等日本を取り巻く環境は一段と厳しさを増している。

② 安全保障政策と平和安全法制について

- 元来、安全保障政策は現実から理想に近づくことが必要であり、現在の日本を取り巻く環境を現実として捉えるならば、時宜に適した法制の成立と言っていい。ただし、この法律は自衛隊の権限を定めたものであって義務ではなく、どれをどのようにやるかは事態に応じて我が国が独自判断できるものである。

③ 今後の自衛隊と自衛隊員の心構えについて

- 自衛隊は、国会の決議があれば、速やかに行動できるよう平素から訓練をはじめとした準備を行う必要がある。
 - この法律で新しい任務が加わることはないが、出来ることは拡大する。隊員は何がどう変わるのかをしっかりと勉強し、親や家族に説明する必要がある。